



<http://www.nippon-foundation.or.jp/>

極東とヨーロッパを結ぶ最短ルート  
北極海航路の開発を、  
日本財団は支援しています。

子供の頃、空想科学図鑑で見て、それっきり忘れていたような  
ロマンが現実にかたちになろうとしています。

極東とヨーロッパを最短ルートで結ぶ北極海航路の開発。

日本、ロシア、ノルウェーの3ヵ国が中心となって進めている

この「国際北極海航路計画(INSROP)」の通年航行が実現すれば、

これまでのスエズ経由の南回り航路に比べ距離を半減できるうえ、

この航路が使えなくなった場合には代替航路の役目を果たすのです。

大航海時代に、未知の大陸をめざした冒険家のように、

世界の科学者が国境を越えて話し、最短航路開発。

プロジェクトが始まって5年目にあたる現在、

日本財団が支援する船シッパ・アンド・オーシャン財団では、

ロシアやノルウェーの専門機関と共同で

実験航海試験などを通じて環境調査や水海航行の技術調査を重ね、

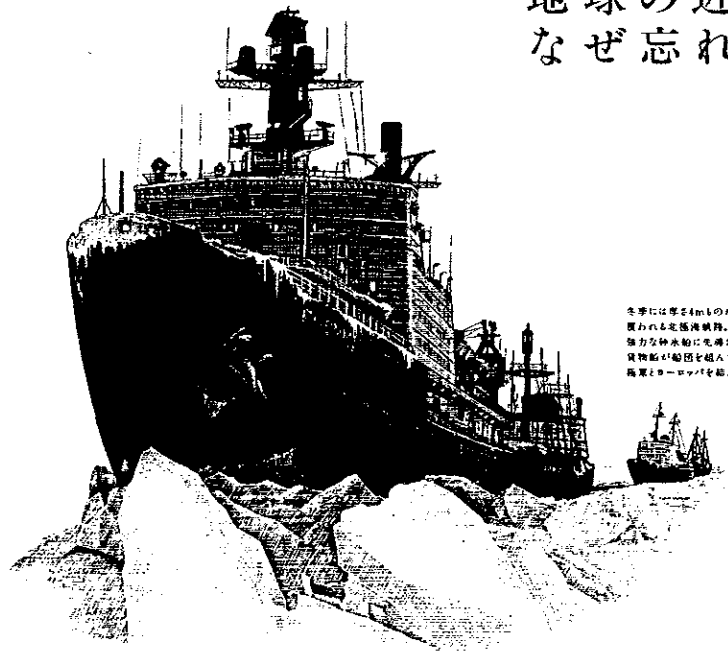
壮大な夢の実現に向かって努力を続けています。



国際北極海航路計画(INSROP)  
に関するお問い合わせは、  
船シッパ・アンド・オーシャン財団  
03-3502-1895まで

私たちの活動資金は、股票の売上の3.3%によってまかなわれています。

地球の近道、  
なぜ忘れていたんだろう。



冬季には厚さ4メートルの氷に  
覆われる北極海航路。  
強力な砕氷船に先導され、  
貨物船が船団を組んで  
極東とヨーロッパを結ぶ。